

質問者：無所属クラブ 薬師寺みちよ議員

薬師寺みちよ議員



捜査中ということで明確にお答えいただけない部分もございますけれども、私も、私なりに国民の皆様方の関心事というものを質問させていただきますので、よろしくお願いいたします。総理の事務所を含めまして関与があった場合は、総理も国会議員も辞めると言う総理答弁がございました。当時、この答弁をどのように受け止められましたか。お答えいただけますか。

佐川宣寿証人



その場で予算委員会の場で私もおりました。そういう答弁を聞いておりました、総理の政治的な思いを述べられたんだなというふうに聞いておりました。

薬師寺みちよ議員

ありがとうございました。理財局長時代の答弁で、そごではなく、虚偽の答弁をなされたということがございますでしょうか。

佐川宣寿証人

先ほどの委員の方のご質問とも重なるのでございますが、今、財務省が答弁をしている話との関係で言うと、私の答弁が虚偽ではないかというご議論が行われているということでございますが、そういう観点で見ますと、まさに私自身が書き換えが行われた決裁文書をいつの時点で見たのか、どういう経緯だったのかということにまさに直接結びつく話になるわけでございます。従いまして、その点につきましては、まさに刑事訴追のおそれがあるということでございますので、容赦願いたいというふうに思います。

薬師寺みちよ議員

総理はじめ政治家の指示はなかったということ为先ほどから申しただけなことなんですけれども、いわゆるそんたくがあったのではないかなというようなことも一部で議論になったところでございます。総理のことを心配して国会対応が変わったということがございせんか。

佐川宣寿証人

先ほどの総理の何かあればお辞めになるというご発言がありましたのですが、その前後で私は答弁を変えたと言うつもりはございません。

薬師寺みちよ議員

理財局長時代の答弁を含む国会対応をめぐりまして、いつもどなたと相談なさって対応なさってらっしゃいましたでしょうか。

佐川宣寿証人

大変たくさんの方の答弁でございましたので、実務的にわからないところもあったときには、部下職員を呼んで、これはどういう意味かとか、そういうことはぜひぶん聞きましたが、基本的には私一人が答弁書を持って答弁していたというのが実態でございます。

薬師寺みちよ議員

今、財務局からは書き換えがあったというふうに私どもは説明を受けております。一部の議員は、それは改ざんではないかというふうに受け止めております。佐川証人自体はそれをどのようにお考えになっていらっしゃいますか。

佐川宣寿証人

私も今、書き換えとずっとご答弁をさせていただいておりますが、改ざんだということではないかと言われれば、本当に重く受け止めなければいけないというふうに考えてございます。

薬師寺みちよ議員

私も以前、この予算委員会で議論させていただきました一つの材料といたしまして、私ども予算委員会の理事会で報告があった、そのまた2日後に実はこの森友問題が国会で議論になる以前にも近畿財務局の判断で一部のメモが削除されていた、ということがわかって参りました。こういうことを受けまして、太田局長にも私、質問させていただきまして、恒常的に財務省の中で、決裁が下りた文書が、メモが抜き取られる、もしくは書き換えがある、そういうふうに疑われてもしかたがないのではないですかという問いを立てました。そう疑われてもしかたがないというお答えございましたけれども、佐川証人は、恒常的にこのようなことが行われていたと思いませんか。それとも、ご自身がそういうことやっていらっしゃった経験ございますか。

佐川宣寿証人

そういう、この森友以外のところでもそういうことが起きたということでありましたら、それはもう本当に、そういうことが恒常的に行われているのではないかというご指摘も、そんなことはございませんと明確に否定するのも本当に申し訳ないというふうに思っておりますが、基本的には、ほとんどの方がまじめにそういうものを作っているというふうに私は信じております。

薬師寺みちよ議員

ありがとうございます。最後に私、これで参議院の最後でございます。今回のこの証人喚問は、日本全国の公務員の皆様方も注目していらっしゃいます。まさに公務員の皆様方の信頼を失墜させるに値するものだというところでございますので、しっかりとそのメッセージを発信していただきたいんですけども、どのように今お考えになっていらっしゃいますか。

佐川宣寿証人

今ご指摘をいただきましたように、これで全国の公務員の方の信頼をおとしめるといったことがあったとすれば、本当に申し訳ないことだと思っております。深くおわび申し上げます。

薬師寺みちよ議員

しっかりとこれからも調査のご協力いただきまして、私どもは、これからの行政そして政治というものの信頼そして回復をしていきたいと思っておりますので、お願い申し上げたいと思います。